

(様式2)

令和 3 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1591200173		
法人名	株式会社 加治川の里		
事業所名	グループホームあらかわ		
所在地	新潟県村上市大津3689-1		
自己評価作成日	令和3年6月15日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&JigyosyoCd=1591200173-00&ServiceCd=320&Type=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	令和3年9月27日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

広大で緑豊かな自然に囲まれた2ユニットのグループホームです。
隣接の特養、看多機と緊急時の対応、災害時など協力できる体制をとっています。
現在は、コロナウィルスのため、行動やボランティアなど中止になっていることが多いですが、通常は家族参加型の夏祭りや地域の行事に参加し、地元との交流にも力を入れています。
毎月の行事担当者が季節に合わせた行事を計画し、利用者様の誕生日には、お祝いをして喜んでいただいています。
【安・楽・感・輪】の理念のもと職員一同取り組んでいます。
安心できる居場所を目指します
楽しく笑顔で過ごしていただけるよう支援します
感謝を忘れず、まごころを込めて接します
輪、地域とのつながりを大切にします

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○心地良い生活環境と望ましい支援を目指す事業所
事業所は1ユニットで事業を開始し、その後増築した2ユニットになったグループホームである。法人の隣接する地域密着型特養と看護小規模多機能ホームの3施設がゆったりとした広い敷地内に立地している。運営推進会議や利用者の移行等、地域の福祉・介護において連携と支援体制を構築している。地域と共に歩むグループホームとして信頼を得て7年目を迎えた。事業所の周りは四季折々の田園風景や近郷の山々が望める自然豊かな景色が広がり、窓からみえる木々の緑や青空が清潔で住み心地の良い生活環境を感じさせてくれる。

○望ましい支援への工夫と職員研修

地域密着のグループホームとして、地域の祭りや防災への参加、小学生・中学生との定期的な交流や地域のカフェの開催、お茶のみ場のような何気ない日常のいつもの交流が、コロナ禍により自粛状態となり日々のケアの見直しが求められた。管理者、職員は利用者の声を聴きながら、現在の状況でも無理なく楽しめる方法はないか？と模索したとのことである。職員からの「意見だしシート」等から具体的なケアの中で工夫を取り入れることで温かな笑顔と落ち着いた利用者の表情が見られるようになってきた。また、法人も力を入れている職員研修は、オンデマンドによる研修や一斉研修まで、一人一人の研修プログラムを管理者はよく把握しており、日頃の声掛けや育成に力を入れて事業所運営に取り組んでいる。

○利用者の自立支援に向けた取り組みについて

利用者や家族の意向を尊重し、職員が連携を取りながら在宅での生活にむけて、日々のケアを継続し小規模多機能を利用しながら在宅復帰できたことは素晴らしい取り組みである。